



一般社団法人 日本顕微鏡歯科学会

第20回学術大会・総会 ハンズオンセミナー

大会長：寺内吉継

実行委員長：表茂稔

顕微鏡歯科に最適なミラーワークとポジショニング

磯崎 裕騎

医) 愛歯会 いそざき 歯科

マイクロスコープは視覚強化のツールでありその効果は既に広く知られるところとなり歯科医療に用いられることが一般化しつつある。しかしながらマイクロがあれば口腔内の全ての部分を詳細に確認できるわけではなく遠心面や近心内壁が存在する歯科治療ではデンタルミラーが欠かせない。デンタルミラーの使用は歯科医療に必須であるにも関わらず系統だった教育はどの大学でも行われていない。

デンタルミラーの使用については米国人歯科医師ダリルビーチがシステムティックビューとして体系付けるまでは個人の経験によるもので技術移転が困難であった。講師らはシステムティックビューを顕微鏡歯科には必須の技術であると考え、技術移転のためセミナーを行なっている。今回JAMDの協力の元、ハンズオンを開催するに至った。

顕微鏡歯科の初心者からベテランに至るまで系統だったシステムティックビューはマイクロ治療を数段レベルアップする最強の技術であることから、顕微鏡歯科を目指す方には是非とも受講頂きたいハンズオンセミナーである。

≡ 略歴

- 1987年 福岡県立九州歯科大学卒業
HPI 研究所にてDrビーチに師事
- 1994年 新大阪愛歯科イソザキ歯科開設
同クリニックにおいてDrビーチの指導を受ける
- 1999年 いそざき 歯科開設
- 2007年 JAMD 入会
- 2010年 JAMD 認定医
- 2018年 JAMD 認定指導医